

「幌延深地層研究計画 令和 7 年度調査研究計画」
地域の皆様方への説明会 挨拶

令和 7 年 4 月 10 日
幌延深地層研究センター所長 佐藤 稔紀

- 幌延深地層研究センター所長を務めております佐藤と申します。
- 本日はお忙しい中、「幌延深地層研究計画 令和 7 年度調査研究計画」の説明会に足をお運びいただきまして、誠にありがとうございます。
- まずは、常日頃より当機構の業務につきまして、ご支援・ご協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
- 本日の令和 7 年度調査研究計画の説明では、令和 6 年度の成果の概要にも触れさせていただきますが、これまで着実に成果をあげつつ研究開発ができましたのも、ひとえに幌延町を中心とする地域の皆さまのご理解・ご支援の賜物と深く感謝いたしております。
- 今年度も引き続き、西立坑と 500m 調査坑道の掘削に着手する計画です。令和 6 年度については、東立坑と換気立坑が深度 500m へ到達、深度 500m 東連絡坑道が貫通と大きな工事を事故・トラブル 0 で完遂することができました。引き続き、安全を第一に情報公開を徹底し、着実に研究開発を進めていきますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。
- 私どもが研究開発を進める上では、幌延町および北海道との間で取り交わした三者協定が大前提ですので、「放射性廃棄物を持ち込まない」、「最終処分場にはしない」、「研究が終わったら地下の施設は埋め戻す」といった約束をしっかりと守りながら、最大限の成果が得られるように進めていきたいと考えております。
- それでは、令和 7 年度の調査研究計画について説明をさせていただきますので、忌憚のないご意見等いただければと思います。